ふれあい清和

発行：
君津市清和地区
社会福祉協議会
編集：広報委員会
電話：(37) 2610

地域あげての敬老会が行われました

10月11日清和地区敬老会が、清和中学校の体育館で行われました。

未明の雷雨がすごかったので、天気のことが心配でしたが、会場準備の頃には雨もやんできましたので安心しました。開会行事の中では、今年卒寿の90歳を迎えた大岩の石井正子さんに君津市社会福祉協議会山中会長から記念品が贈られました。90歳を迎えた方は清和地区には今年19名います。また、多年にわたり多額の寄付を戴いている株式会社モリデンキに清和地区社会福祉協議会会長から感謝状が贈られました。会場の皆さんには、感謝状の文面を読んで披露しました。

清和地区では、年々高齢者の比率が高くなっています。会場への参加者は、接待する婦人会の方達を含め約250名でした。この敬老会には、各地区の自治会長、民生児童委員、シニアクラブ等々各団体やボランティアの協力をいただき開催しています。

演芸には、清和保育園、三島小学校、清和中学校の子ども達や地域の方々の歌や踊りがありました。学校再編により清和中学校が、今年で最後なので参加した生徒達に感想を寄せていていただきましたので、一部を紹介します。

◎思ったより人がたくさんいてびっくりしました。いろいろな地区から人が来ていて、笑顔で挨拶をしてくれたので、うれしかったです。始まりや終わりの時大きな拍手をしてくれたので、やってよかったと思いました。清和中での敬老会は最後ですが、とてもよい思い出になりました。

◎敬老会に参加して感じたことは、地域のつながりです。

敬老会に向けて練習し、本番で地域の方々に発表して緊張しましたが、地域の方に感謝の気持ちを見せたり、今までの成長を見せる機会だったと思います。このような地域はなかなかないなと実感しました。とても良い発表になったと思います。

◎今回、清和中最後の敬老会に参加して、みなさんを楽しませられたと思います。練習よりちゃんとできたのでよかったです。

今回はいい敬老会になりました。皆さんありがとうございました。

そして、多くのお年寄りが待っているプロによる演芸です。今年は、小太郎さんによる江戸神楽と永峯ゆう子さんのものまね歌謡ショーで楽しませてくれました。

特に小太郎さんの演芸は、今までテレビでしか観たことがない芸を披露してくれたので、評判がよかったです。楽しい内に今年の敬老会が終わり、皆さん帰路につきました。

オーケストラ鑑賞会

9月28日(金)お昼の合同食事会に続き、アンサンブルオーケストラコンサートが清和公民館ホールにて開かれました。これは公民館事業の高齢者学級との共催で企画されたもので、講師にはかずさウインドオーケストラ（ＫＷＯ）の皆さんをお招きしました。

開会での鶴岡会長挨拶の後、コンサートは始まりました。前半の部は主に大変聞きなれたクラシック「くるみ割り人形」や「小象の行進」など計６曲が演奏されました。聴衆はすぐに心地よい音楽の世界に引き込まれていきました。

10分間の休憩の後、後半の部が始まりました。後半の部は大河ドラマ「西郷どん」の勇ましい曲からスタートしました。美空ひばりさんや坂本九さん、山口百恵さん、永六輔さんなどの名曲が続き、フランク永井さんの曲のサックスホーンにはしびれました。後半の部は有名な歌謡曲ばかりでしたので、聴衆は手をたたいたり、歌を口ずさんだり、盛り上がりを見せ、特別にアンコールにもこたえていただき、あっという間の８曲でした。選曲といい、演奏中の表情といい、楽器紹介コーナーといい、われわれへの温かい心遣いが随所に見られたコンサートでした。石橋清和高齢者学級副学級長のお礼の言葉のとおり、来年の６月のＫＷＯの定期演奏会には文化ホールに行ってみたくなりました。

新しい絆が生まれた 多世代交流グランドゴルフ

「多世代交流グランドゴルフ大会」（清和青少年健全育成連絡協議会主催、清和地区社会福祉協議会など後援）が10月30日(火)に、秋元小・三島小の両校の児童、シニアクラブ・九十九会の両会員、福祉協議会役員等が参加し、「くじら島」で開催されました。

日頃、グランドゴルフのプレーをする機会のない子ども達は、お年寄りから打つコツや力加減等の指導をしてもらったりしているうちに、お互いの心の距離もだんだん縮まってきていました。今年は先生方も飛び入り参加し、子ども達を励ましたり、自らも楽しそうにプレーをし、盛り上げていました。

今回の大会を通じて、地域に新しい絆が生まれたように思います。子ども達も地区で多くの人々に見守られていることを実感できたようですし、お年寄りも楽しい時間を過ごし、子ども達からパワーをもらったようです。

参加者の感想

秋元小六年　萱野晶俊さん

今年で参加するのは、三回目になります。四年生の時は、すごく遠くに行ってしまったりしました。しかし、今年はちょっとだけ、行き過ぎた時もありましたが、四年生の時よりは、力加減ができるようになりました。三年間やっても、なかなか上手にできずに、11打ぐらいで入ることが一回もなかったので、今度やる機会があったらもっと上手にやりたいです。

地域の方達は、いつも僕達がわからないことがあったら教えてくれました。

ありがとうございました。

シニアクラブ会員Mさん

すばらしい秋晴れの下、スポーツ広場が子ども達の声でにぎやかになりました。

私は三回目の参加になりますが、日常生活では聞くことができなくなった子ども達の声があたりに響きわたり一緒にプレーすることに心が弾みました。

今後、両校が統合されるようですが、形は違っても交流は続けていって欲しいと思います。

健康と福祉のふれあいまつり

10月27日健康と福祉のふれあいまつりが、君津市保健福祉センターで行われました。雨天が予想され前日から室内での催しとなりました。予想に反して雨は上がり、会場には多くの方の姿が見られました。清和地区社会福祉協議会は、例年自然薯組合や松﨑さんの協力を得て、麦とろご飯、むかごおこわ、お寿司等をバザーで出店しています。今年は更に明石さんから銀杏を戴き出品しました。麦とろご飯はたくさんの方からおいしいとの声を頂きました。自然薯が欲しいという方もいましたので、まもなく販売の時期になりますので、是非、清和に買いに来て下さいと宣伝もしておきました。持ち帰りのできる赤飯やお寿司は大変好評で、早々に売り切れました。

多くの方々から品物の寄付を戴いたり、早朝からボランティアの皆さんの御協力により参加できたことに感謝致します。売り上げによる収益は、清和地区社会福祉協議会の会計に入れ活動資金とさせていただきます。

シリーズ　委員会活動紹介　②企画委員会

今回は企画委員会を紹介します。メンバーは6名で構成されています。企画委員会では、評議員会議（総会）で、年間の事業計画及び予算が決定したものについて、参加者に楽しんでいただけるよう、一つ一つの事業計画の執行にあたり、具体的かつその詳細を検討しています。

例えば、視察研修旅行の場合、視察研修の内容、日程、及び視察先等について検討します。

実際の実施にあたっては、旅行会社との折衝や参加者を募集する事務局にもお手伝いをいただきながら、企画しています。

清和地区福祉の向上と各事業が円滑に推進するための一助となるよう、微力ではありますが尽力したいと思います。